

平成25年度～平成29年度

《文部科学省 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業》

東京医科大学 中間報告会

『生体分子情報による次世代型がん個別最適化治療法の開発』

開催日時 : 平成28年1月26日(火)18:00～20:00

会場 : 東京医科大学病院

教育研究棟(自主自学館)3階 大教室

1. 開会 学長 鈴木 衛

2. プロジェクトの概要と今後の課題

プロジェクト長 医学総合研究所 教授 大屋敷 純子

3. 研究進捗報告

I. 研究機器整備進捗状況：次世代シーケンサーの臨床応用

(1) 稀少疾患におけるクリニカルシーケンス

小児科学分野 臨床研究医 鈴木 慎二

(2) 眼内悪性黒色腫における体細胞変異解析

眼科学分野 助教 上田 俊一郎

(3) 骨髄間質細胞の体細胞変異解析

医学総合研究所 ポスト・ドクター 東 剣虹

(4) 肺癌におけるRNAシーケンスの有用性

分子病理学分野 助教 大野 慎一郎

II. 研究基盤形成進捗状況

(1) がん幹細胞を標的とした治療戦略:新たな分子標的の探索

血液内科学分野 准教授 田内 哲三

(2) がん環境を標的とした治療戦略:エクソソームの役割

先端分子探索寄附講座 講師 梅津 知宏

(3) 免疫学的側面から:サイトカインによる骨髄造血の制御と抗腫瘍効果

医学総合研究所 教授 善本 隆之

(4) 核酸医薬の実現に向けて

分子病理学分野 主任教授 黒田 雅彦

4. 総合討論

5. 閉会

問合せ先：東京医科大学研究支援部研究支援課

(E-mail) kenkyu-s@tokyo-med.ac.jp

(TEL) 03-3351-6141 内線412・385